

R6年度 学校経営方針・努力点

【校訓】 <自主 創造 奉仕>

1 学校教育目標

「21世紀をになう豊かな人間性と生きる力をもつ生徒の育成」

- ① 心豊かでたくましく生きる生徒（知育） ② 自ら学び自ら考える生徒（徳育）
③ 心身ともに健全でねばり強い生徒（体育） ④ 郷土を愛し社会のためにつくす生徒（奉仕）

2 学校経営の方針

- 0 **基本的な生活習慣**の形成→**基底**的な指導の徹底
1 **主体的に学びに向かう集団づくり**→個と集団相互の成長【子どもの笑顔があふれる学校】
2 **主体的に学習に向かう授業づくり**→確かな学力の定着【子どもの瞳が輝く学校】
3 **主体的に学ぶ力づくり**→なすことによって学ぶ教育活動の充実【元氣なあいさつが響く学校】
4 **地域とともにある学校づくり**→保護者・地域の理解、小中連携、学校運営協議会

3 本年度の努力点（重点目標）と具体策

0 基本的な生活習慣の形成→基底的な指導の徹底

(1) 「安全で安心な学校づくり」

★①**生活指導・適応指導の指導体制確立（連携した迅速かつ適切な判断と対応）**

★ア **学年主任を中心とした指導体制づくりの確立** イ 迅速な連絡系統【報・連・相・確】の徹底

★②**教師一人一人の指導力・対応力の強化**

ア 基本的な生活習慣や集団生活のルールの意識化と定着

イ いじめ、不登校に対して未然防止と適切な初期対応（自他の生命・人権を尊重）

ウ 定期的な教育相談を充実

③生活の安全、交通安全・防災に関する正しい判断力の育成

ア 規範意識の高揚と安全指導の徹底・防災教育

イ 交通安全イベント、交通指導員さんに感謝する会、防災・防犯避難訓練、安全点検・環境整備

★(2) 「基本的な生活習慣の形成」

① **あいさつ** ② **時間** ③ **自問清掃・奉仕活動** ④ **服装・身だしなみ**

★ア **ノーチャイム**

★イ **7:40正門 7:45昇降口 7:50入室 7:55完了の徹底**

(3) 「学校環境の整備」

①清潔、整然とした校内環境整備の指導（自問清掃の徹底、時期に合った掲示物の掲示）

②校内美化に主体的に取り組む態度の育成（清掃活動のガイダンスの充実、奉仕活動への参加）

(4) 「本校ならではの教育課程の編成」

①教職員の創意工夫、全教職員共通理解→★**目的と手段、目的と目標の区別**

ア：教職員の参画意識 ★イ：**各計画の目的を明確に示す**

②教育課程（行事など）と部活動の連動により「体力・忍耐力・責任感」の育成

1 主体的に学びに向かう集団づくり→個と集団相互の成長【子どもの笑顔があふれる学校】

(1) 心を通わせる「あいさつ運動」 ★「**あいさつレーダー30m**」

★①**アイコンタクト（目を合わせる）、場に応じたあいさつ**

②「受けたものを返す指導」の推進（あいさつ、返事、感謝の気持ち等）

(2) 心に響く「道徳科」の推進

①道徳の授業力向上 ②授業相互参観 ③ローテーション授業 ④指導と評価の一体化

(3) 創意工夫された学級経営（互いのよさが発揮でき、認め合える学級づくり）

★①**リーダーやフォロワーとしての役割を果たす生徒の育成**

★②**意図的・計画的な活躍の場の提供（自己肯定感・自己有用感を高める指導）**

★③**生活習慣や規範意識定着を目指した学級づくり・集団づくり**

(4) 特別支援教育の充実

①インクルーシブ教育の観点から、効果的な交流及び共同学習の充実を図る。

★ (5) いじめをしない、許さない学級・格言・学校風土と豊かな人間関係の育成

① いじめ早期発見への取組（定期的なアンケート、教育相談等、Q-U分析）

② 生徒主体のいじめ防止のための集会

③ 集会や学級等での啓発的指導

(6) 居心地のよい、居がいのある学校環境

★① 「正しい言語環境」の整備（教職員が手本に）

② 生徒、教師の人権感覚点検。人権強調週間の効果的な活用

★③ 不登校生徒や不適應生徒への組織的な対応

2 主体的に学習に向かう授業づくり→確かな学力を目指して 【子どもの瞳が輝く学校】

★ (1) 「分かる」から「できる」へ、学習意欲を高める授業づくり

★① 具体的な「ねらい」の共有と、「振り返り」の場の設定

★② 基礎・基本の確実な習得を目指す取組

★③ 話し合い、学び合いの場の設定

★④ 主体的、対話的で深い学びに導く学びの工夫

★⑤ ICT教育の充実（目的と手段を明確にした電子黒板やタブレット端末等の活用）

⑥ 言語活動を効果的に取り入れた思考力・判断力・表現力育成のための取組

ア：発表、討論、観察・実験、レポート作成等の学習活動の充実

(2) 学習習慣と学力向上サイクルの確立

① 授業と家庭学習の連動（自律した学びへ）

ア：2分前着席・立腰などの徹底、時間厳守、忘れ物の撲滅

★イ：「振り返り」を生かした「復習（自主学習）」の推進

ウ：各教科からの意図的で計画的な課題の提示

② 読書の奨励と読書習慣の確立

3 主体的に学ぶ力づくり→「なすことによって学ぶ」教育活動の充実

【元気なあいさつが響く学校】

(1) 学級をはじめとする集団指導の充実

★① 「目的と目標」、「目的と手段」を明確にした指導

★② 「特別活動」を通して、様々な集団活動や体験活動等充実を図る。

③ 「道徳科」を道徳教育の要として、道徳的行為や習慣の実践を目指す。

(2) 「自らの手で学校・学級生活を創る力」を育てる特別活動の推進

★① 学級活動の授業の充実（話し合い活動等）→プログラム委員の育成、授業研究

★② 生徒が創る生徒会活動の充実（学級、委員会との連携を含む）

★ (3) 「集会指導」を通して集団を育てる。

★① 「全校集会」、「学年集会」、「生徒集会」の充実

② 行動様式の統一により、能動的・機能的・効果的な集会指導を行う。

(4) 充実した部活動

★① 「勝つことを目標」とし、生徒の「成長を目的」とした、成果の見える部活動経営

② 「生徒主体の運営」の実践→部長会議によるリーダーの育成

③ 部活動顧問会議における「部活動運営」に関する指導者の資質向上・情報交換

4 地域とともにある学校づくり→保護者・地域の理解、小中連携

(1) 小中一貫教育の推進

① 学年行事等で愛着を深める

★② 小中一貫教育の推進【つなぐ・そろえる・つどう】→中学校区の目指す子ども像へ

(2) 奉仕活動を通して地域、社会に貢献する

★① 生徒会・委員会活動、募金活動、ペットボトル・ペットボトルキャップ回収など

(3) 「生徒・保護者・地域の期待に応えられる学校づくり」

① 積極的な情報発信（各種たより、HP）

② 職場体験学習での交流

③ 地域の行事に参加

④ 学校運営協議会からの助言を反映

★ (4) 地域行事への積極的な参加